㊙ 統計法に基づく一般統計調査

介護サービス施設・事業所調査

介護保険施設利用者個票

（平成22年10月１日調査）

9

厚生労働省

※介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設【病院】の在所（院）者については、**利用者の出生月が奇数（１月、３月、５月、７月、９月、11月）の者**のみ記入してください。
※退所（院）者及び介護療養型医療施設【診療所】の在院者については、**出生月に関係なく、すべての者**を記入してください。

一連番号	
調査番号	

1 在所（院）者
2 退所（院）者

利用者整理番号

(1) 性別	1 男　2 女
(2) 利用者の住所	同一都道府県内（ 1 同一市区町村　2 他の市区町村 ）　3 他都道府県
(3) 出生年月 ※①、②のうち、該当する方に記入してください。	①介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設【病院】の在所（院）者：1 明治　2 大正　3 昭和　年　（出生月に○をしてください）1月 3月 5月 7月 9月 11月 ②すべての施設の退所（院）者、介護療養型医療施設【診療所】の在院者：1 明治　2 大正　3 昭和　年　月
(4) 入・退所（院）の状況	入所（院）前の場所 ／ 退所（院）後の行先 01 家庭　02 介護老人福祉施設　03 その他の社会福祉施設　04 介護老人保健施設　05 病院（介護療養型）　06 病院（医療療養病床）　07 病院（一般病床）　08 病院（05～07以外）　09 診療所（介護療養型）　10 診療所（介護療養型以外）　11 施設内での死亡　12 入院先での死亡　13 その他 入所（院）日：1 昭和　2 平成　年　月　日　入所（院）前の場所 退所（院）日：平成22年　9月　日　退所（院）後の行先
(5) 要介護度	1 要介護１　2 要介護２　3 要介護３　4 要介護４　5 要介護５　6 その他
(6) 一年前の要介護度の状況	平成21年10月１日現在（一年前）の要介護度について、該当する番号を１つ、○で囲んでください。 なお、要介護度が不明の場合には、「09 不明」を○で囲んでください。 01 要介護１　02 要介護２　03 要介護３　04 要介護４　05 要介護５　06 要支援１　07 要支援２　08 その他　09 不明
(7) 主傷病名	傷病番号
(8) 認知症高齢者の日常生活自立度	1 ランクⅠ　2 ランクⅡ　3 ランクⅢ　4 ランクⅣ　5 ランクM　6 認知症なし
(9) 障害高齢者の日常生活自立度（寝たきり度）	1 ランクJ　2 ランクA　3 ランクB　4 ランクC　5 障害なし
(10) 負担限度額認定の状況	1 第１段階　2 第２段階　3 第３段階　4 １～３以外

(11) 利用料 ※９月中の本人負担分

1 介護サービス費（自己負担分）	円	7 日用生活品費	円
2 食費	円	8 教養娯楽費	円
3 居住費	円	9 私物の洗濯費	円
4 特別な室料	円	10 あずかり金の管理費	円
5 特別な食費	円	11 その他	円
6 理美容費	円		

(12) 医療処置等の状況 ※９月中に受けた医療処置

注：「日中」から処置を始めて、「夜間および深夜」に処置が終わった場合はそれぞれに○をお願いします。

施設内での処置 ※介護保険施設の従事者である医療従事者により行われた場合をいう。	日中（午前６時～午後６時）	01 点滴	07 酸素療法	13 透析	18 服薬
		02 膀胱カテーテル	08 気管切開	14 ドレーン	19 その他
		03 人工膀胱	09 人工呼吸器	15 モニター測定（心拍・血圧・酸素飽和度）	20 医療処置なし
		04 人工肛門	10 中心静脈栄養	16 じょく瘡の処置（Ⅲ度以上）	
		05 喀痰吸引	11 経管栄養	17 疼痛管理	
		06 ネブライザー	12 胃瘻		
	夜間および深夜（午後６時～午前６時）	01 点滴	07 酸素療法	13 透析	18 服薬
		02 膀胱カテーテル	08 気管切開	14 ドレーン	19 その他
		03 人工膀胱	09 人工呼吸器	15 モニター測定（心拍・血圧・酸素飽和度）	20 医療処置なし
		04 人工肛門	10 中心静脈栄養	16 じょく瘡の処置（Ⅲ度以上）	
		05 喀痰吸引	11 経管栄養	17 疼痛管理	
		06 ネブライザー	12 胃瘻		
他の医療機関等での処置 ※往診により、施設内で受けた処置を含む。	日中（午前６時～午後６時）	01 点滴	07 酸素療法	13 透析	18 服薬
		02 膀胱カテーテル	08 気管切開	14 ドレーン	19 その他
		03 人工膀胱	09 人工呼吸器	15 モニター測定（心拍・血圧・酸素飽和度）	20 医療処置なし
		04 人工肛門	10 中心静脈栄養	16 じょく瘡の処置（Ⅲ度以上）	
		05 喀痰吸引	11 経管栄養	17 疼痛管理	
		06 ネブライザー	12 胃瘻		
	夜間および深夜（午後６時～午前６時）	01 点滴	07 酸素療法	13 透析	18 服薬
		02 膀胱カテーテル	08 気管切開	14 ドレーン	19 その他
		03 人工膀胱	09 人工呼吸器	15 モニター測定（心拍・血圧・酸素飽和度）	20 医療処置なし
		04 人工肛門	10 中心静脈栄養	16 じょく瘡の処置（Ⅲ度以上）	
		05 喀痰吸引	11 経管栄養	17 疼痛管理	
		06 ネブライザー	12 胃瘻		

見本

ご協力ありがとうございました